



新年の御挨拶

先日、書道パフォーマンス全国大会に出場した大阪府代表の高等学校のニュースを見ました。その学校は、よく全国大会には参加するものの、今までにメダルには届いたことはないため、何が足りないのか、何がメダルを取る学校とは違うのかを大変悩んでいる状況でした。その中で、この全国大会の題材に、平安時代の書家である「小野道風」を選び、この大会に臨まれました。

彼には「小野道風と蛙」という逸話が残っています。～書を志したのに自分の才能に悩んだ彼は、書道をあきらめかけいていました。ある雨の日に外の道を歩いていると、一匹の蛙が柳の葉につかまろうと必死に何度も飛び跳ねている様子を見かけます。「いったい何をしているのか。そんな離れた柳に飛び移れるわけではない。」と感じていたところ、たまたま吹いた風が柳を大きくしならせ、蛙は見事に柳の葉に飛び移ることに成功します。自分の才能に行き詰まりを感じていた彼は、その様子を見て、自分が努力をすることもなく、言い訳ばかりをして逃げただけではないかと考え、そのことをきっかけに書道をやり直し、「書道の神」と皆に称えられるくらい、書の道を究めることになった～という話です。大阪府代表の学校も、この逸話を心に思いながら練習を重ね、この大会で3位ではあったものの初めてメダルに届くことができたというニュースでした。

2023年、兔年がスタートしました。兔年はウサギの跳躍する姿から、よく「飛躍」の年と言われます。しかし、実際に飛躍するためには、先に書かせていただいたように、日々の積み重ねが大切なのだと感じています。児童生徒が、本当に楽しい学校生活が送れるよう、今年も努力を重ねて、少しでも「成長」「飛躍」した学校となれるよう、頑張っていきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

八幡支援学校 校長 尾崎 伸次

3学期始業式の様子

小学部

新型コロナウイルス感染症の影響で、長らく全員が集まったの式行事はできておらず、3学期の始業式についても、体育館で参加をしたのは高等部普通科の生徒のみで、残りの児童生徒は各教室等からリモートでの参加となりました。しかし、子どもたちは普段からリモートを活用した取組を行っているので、直接の参加でなくてもしっかりと画面を見て話を聞くことができていました。始業式の後には、クラスみんなで身体を動かしたり、冬休み中の話や3学期の目標をみんなの前で発表したりする姿も見られました。



中学部

3学期の始業式についても各教室等からリモートでの参加となりました。冬休みを終え、久しぶりの学校においても画面を見ながら話を聞くことができました。始業式の後には、それぞれの学年、グループ、クラスに分かれて、普段通り日課をこなしたり、冬休みの絵日記の発表や3学期の目標をみんなの前で発表したり、また屋上菜園の手入れをしたり、モルックやお正月遊びで友達と一緒に楽しんだりする姿も見られました。



高等部

3学期の始業式を迎え、普通科は体育館で、福祉総合科はリモートで出席しました。

普通科は、体育館で直接校長先生の話を行いました。会場の雰囲気を感じながら、「起立、礼、着席」の合図に合わせて行動したり、静かに話を聞くことができました。式が終わった後には、全員で協力して長椅子の片付けもしてくれました。

福祉総合科では、始業式後に学科集会を行いました。各学年の代表生徒から3学期の目標発表をして、「人前での発表や司会を大きな声でします」「職場実習でたくさん学んできます」と力強く発表することができました。

福祉総合科



普通科



2月の予定

日	曜日	行事予定等
6	月	入学相談(小・中学部)※制服採寸
7	火	入学相談(小・中学部)※予備日
8	水	入学選考(高等部普通科)※制服採寸
9	木	入学選考(高等部普通科)※制服採寸
15	水	入学選考二次(高等部普通科)
20	月	後期個別懇談・高等部2年進路相談(~24日)
21	火	後期個別懇談
22	水	後期個別懇談